

2014春季生活闘争・妥結情報

No. 4 2014. 3. 17 連合北海道 2014春季生活闘争本部

私鉄総連（12組合）決着ならず！

賃上げ7,600円(3.89%)の要求で、3月7日(第1回集団交渉)から交渉を続けていた私鉄総連の12組合は、回答指定日の本日、第8回集団交渉を15時から行った。

しかし、会社側が提示した月例賃金の引き上げ回答額は、要求額との乖離幅が大きく、執行部はこれを不服として拒否し、再考を求めた。

団体交渉は、明日18日以降も断続的に行われるが、3月21日、私鉄総連12組合は始発からの24時間ストライキを構えており、さらに妥結に向け粘り強い交渉を続ける。

本日、17日午前に妥結報告が届いた組合は、下記に示す2組合で、いずれも3月14日に妥結している。妥結第17号となったのは、交通労連の「北海道西濃運輸労働組合」で、ベア1,000円を勝ち取っている。妥結第18号は、紙パ連合の「釧路エヌピーサポート労働組合」で、一時金については、昨年を上回る額を獲得している。

本日17日から第2次回答ゾーンに入ったが、今後、回答・妥結が見込まれるのは、UAゼンセンのBグループ3組合、自動車総連の4組合、JAM北海道の1組合、サービス連合の2組合である。

【妥結・第17号】3月14日 北海道西濃運輸労働組合〔交通労連〕

組合員ひとり平均 2,887円

(賃金カーブ維持分 1,887円・0.75%、ベア分1,000円・0.39%)

【妥結・第18号】3月14日 釧路エヌピーサポート労働組合〔紙パ連合〕

組合員ひとり平均 2,300円(賃金カーブ維持分 1.00%)

一時金 年間3.3ヶ月(要求5.0ヶ月)、760,000円(昨年比+8万円)

○2014春闘北海道地場組合へのエントリー未報告の産別・地区ユニオンは、至急報告をお願い致します。

○要求・回答・妥結情報を集約中ですので、2014春季生活闘争本部・情報センターまでお知らせ下さい。

TEL011-210-0050 FAX011-272-2255

